

# 令和3年度 第2回 久留米市地域公共交通会議

---

開催日：令和4年1月11日（火）

開催場所：久留米シティプラザ 大会議室

# 令和3年度 第1回久留米市地域公共交通会議

○開催日時: 令和3年6月22日(火) ~ 令和3年6月30日(水)

○会議形態: 書面開催

## 《議案》

第1号 令和2年度久留米市地域公共交通会議決算について

第2号 令和3年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について

第3号 北野地域よりみちバスのバス停名称変更について

第4号 城島地域よりみちバスの事業計画変更(案)について

第5号 令和4年度久留米市生活交通確保維持改善計画

(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)の策定について

## 《報告》

第1号 令和2年度久留米市地域公共交通会議の事業実施状況について

第2号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について

第3号 交通不便地域の地域指定について

第4号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

報告第5号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況について

議案第6号 令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画  
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)  
の一次評価について

報告第6号 生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況に  
ついて

報告第7号 令和3年度事業「令和4年度版公共交通マップ」の  
作成について

## 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況について

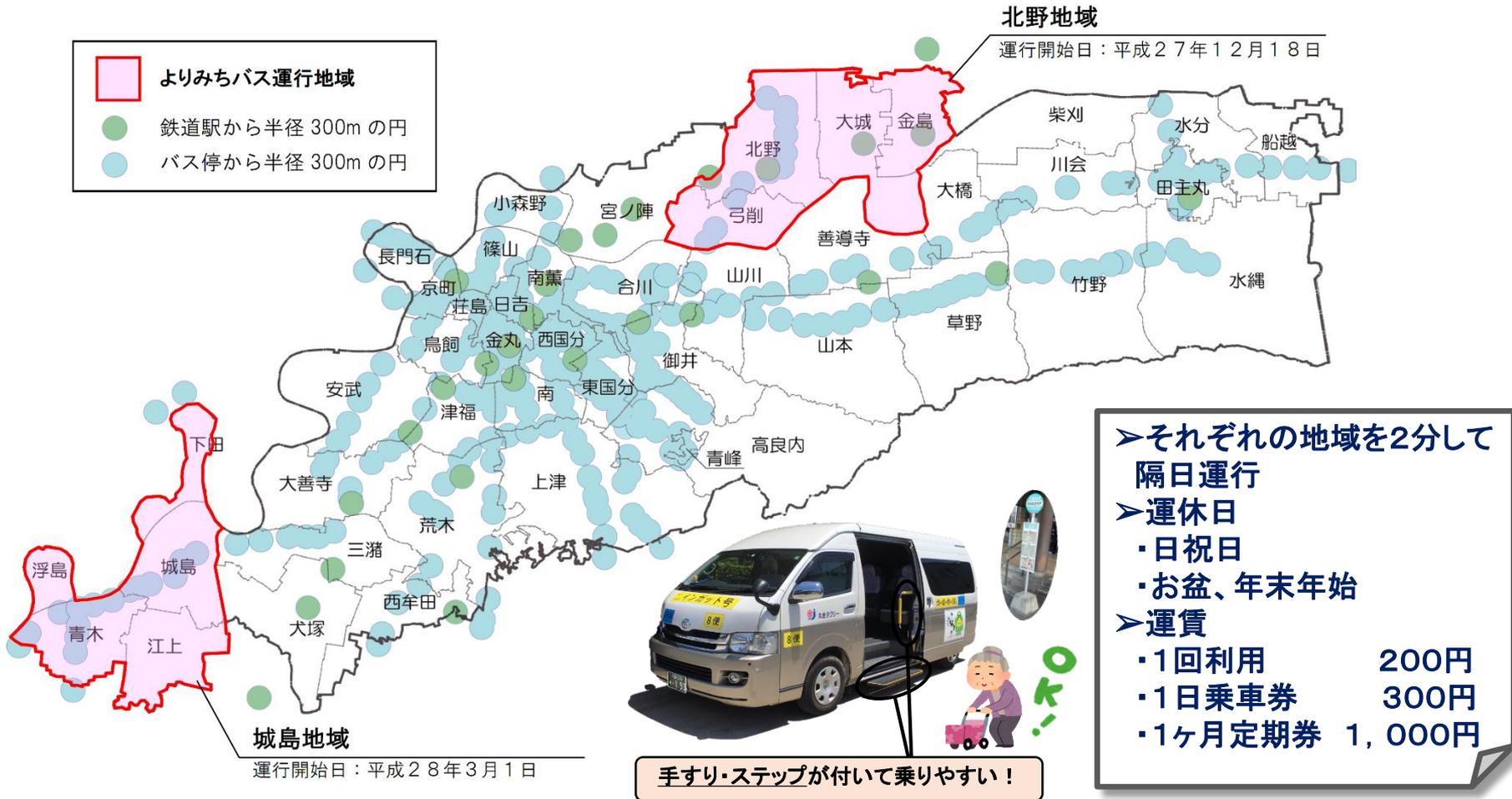
生活支援交通「よりみちバス」の利用状況について、別紙のとおり報告する。

令和 4年 1月11日提出

# よしみちバスの利用状況

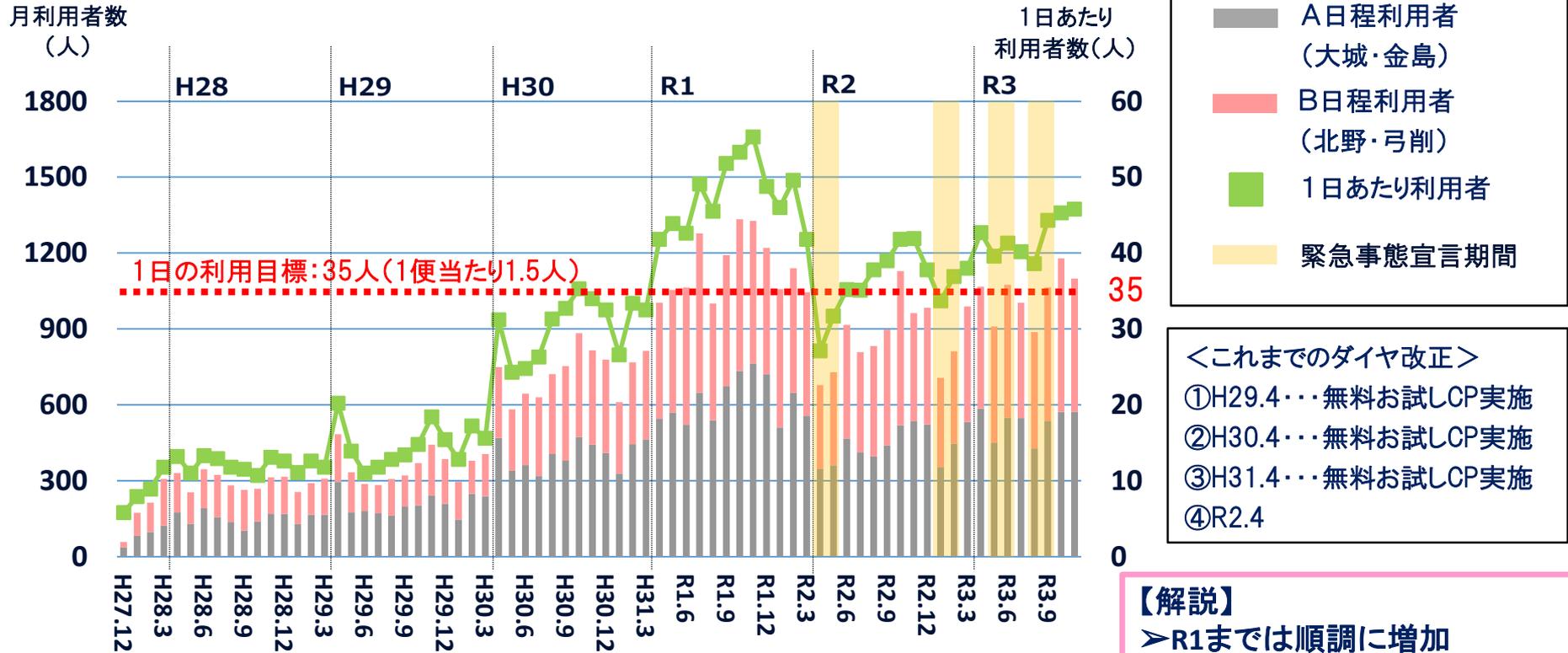
## ◆制度の概要

公共交通空白地域等の移動手段の確保のため、誰でも利用できる定時定路線型のコミュニティバス「よしみちバス」を2地域(北野・城島)で導入している。



# よみちバスの利用状況(北野)

## ◆「コスモス号」年度別利用状況(令和3年11月30日まで)



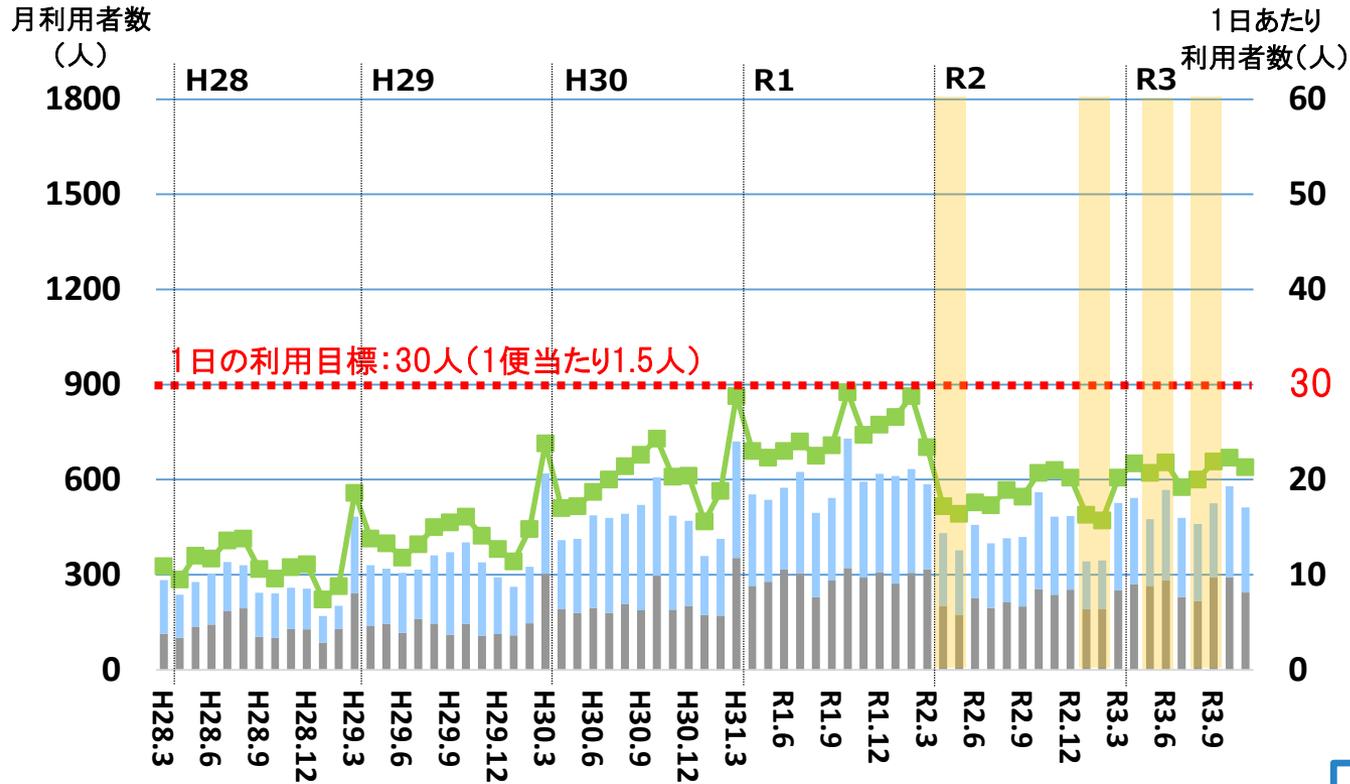
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数(合計)	751	3,549	4,291	8,749	13,714	10,442	8,284
利用者数(A日程)	338	1,826	2,464	4,835	7,426	5,330	4,240
利用者数(B日程)	413	1,723	1,827	3,914	6,288	5,112	4,044
運行日数	82	292	291	288	289	287	196
1日あたり利用者数	9.2	12.2	14.7	30.4	47.5	36.4	42.3

**【解説】**

- R1までは順調に増加
- 定期券導入(H30.8)以降に大幅に増加
- R2はコロナの影響で減少(R1比75%程度)
- R3は回復傾向も、コロナ前(R1)の水準には戻りきれていない

# よしみちバスの利用状況(城島)

## ◆「インガット号」年度別利用状況(令和3年11月30日まで)



年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数(合計)	283	3,341	4,242	5,855	7,093	5,239	4,139
利用者数(A日程)	114	1,677	1,743	2,526	3,490	2,588	2,092
利用者数(B日程)	169	1,664	2,499	3,329	3,603	2,651	2,047
運行日数	26	290	289	286	288	285	196
1日あたり利用者数	10.9	11.5	14.7	20.5	24.6	18.4	21.1

### 【解説】

- R1までは順調に増加
- R2はコロナの影響で減少 (R1比75%程度)
- R3は回復傾向も、コロナ前 (R1)の水準には戻りきれていない

# よしみちバスの利用状況(北野)

## ◆「コスモス号」1日あたりバス停利用ランキング(R3.4～R3.10)

順位	バス停名	種別	日程		乗降者数 合計	1日 当たり
			A日程	B日程		
1	プラザ善導寺	店舗	○		1,754	20.6
2	ザ・ビッグ北野店	店舗	○	○	1,628	9.5
3	北野老人いこいの家		○		505	5.9
4	弓削コスモス館			○	493	5.7
5	灰塚橋(柳原団地)			○	487	5.6
6	Aコープ大刀洗店	店舗	○		318	3.7
7	コスモすまいる北野		○	○	627	3.6
8	溝上自動車		○		308	3.6
9	ぜんどうじ整形外科	病院	○		297	3.5
10	古賀茶屋駅	鉄道駅		○	287	3.3
11	土居集落センター		○		279	3.3
12	上弓削公民館			○	274	3.1
13	神代病院	病院	○		255	3.0
14	三井中央高校入口			○	258	3.0
15	コメリ北野店	店舗		○	256	2.9

順位	バス停名	種別	日程		乗降者数 合計	1日 当たり
			A日程	B日程		
16	J A みい経済センター大城店		○		246	2.9
17	慧華の湯 ※要予約バス停	温泉		○	237	2.7
18	高良2区公民館			○	233	2.7
19	金島駅前	鉄道駅	○		219	2.6
20	J A みい北野中央支店			○	220	2.5
21	北野生涯学習センター			○	201	2.3
22	蒲池医院	病院	○	○	383	2.2
23	西石崎			○	193	2.2
24	船端集落センター		○		185	2.2
25	鳥居前広場西		○		181	2.1
26	山須公民館		○		173	2.0
27	安永公民館前		○		172	2.0
28	大城駅	鉄道駅	○		169	2.0
29	ドラッグコスモス北野店	店舗	○	○	333	1.9
30	大城ますかげセンター		○	○	330	1.9

# よしみちバスの利用状況(城島)

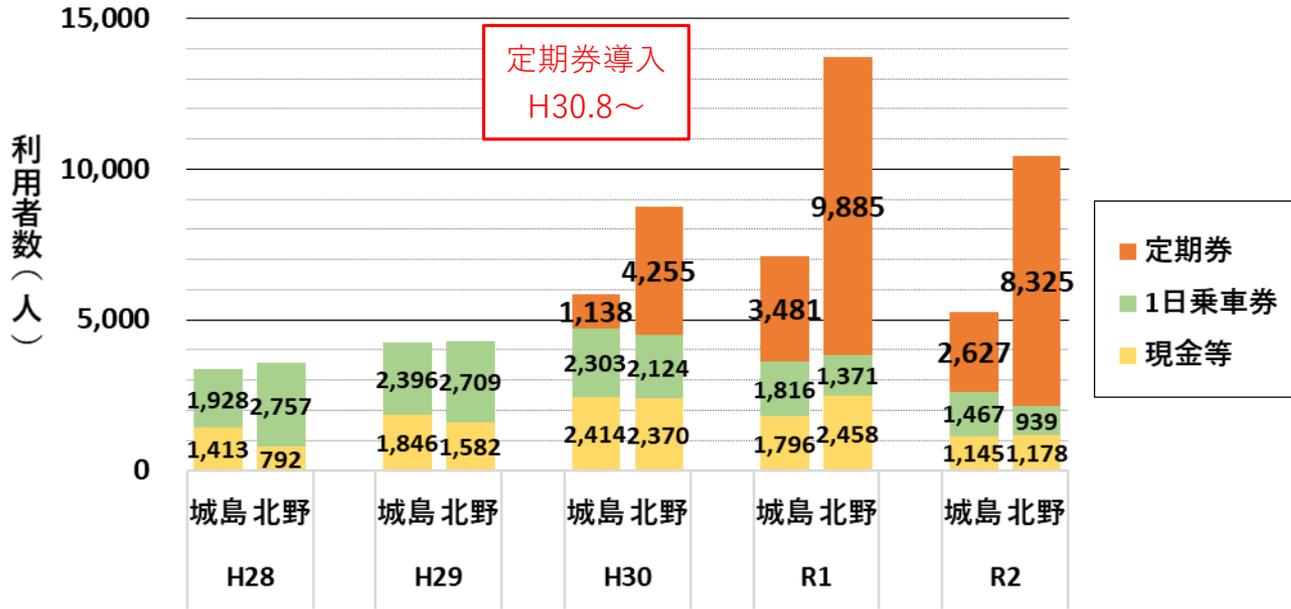
## ◆「インガット号」1日あたりバス停利用ランキング(R3.4～R3.10)

順位	バス停名	種別	日程		乗降者数 合計	1日 当たり
			A日程	B日程		
1	アスタラビスタ城島店	店舗	○	○	1,770	10.3
2	中小路住宅		○		318	3.7
3	ファミリーマート城島店 (中町整骨院)	店舗		○	260	3.0
4	江上校区コミュニティセンター		○		220	2.6
5	萬年内科	病院	○	○	403	2.3
6	内茂手団地		○		161	1.9
7	古町公民館		○		161	1.9
8	城島中町	バス停	○		154	1.8
9	下青木第2			○	153	1.8
10	小島			○	147	1.7
11	青木校入口	バス停		○	147	1.7
12	富田病院	病院		○	145	1.7
13	西青木公民館			○	140	1.6
14	安本病院	病院	○	○	264	1.5
15	アスタラビスタ三根店	店舗	○		128	1.5

順位	バス停名	種別	日程		乗降者数 合計	1日 当たり
			A日程	B日程		
16	江島納骨堂前			○	126	1.5
17	日吉神社		○		116	1.3
18	馬場公民館		○		116	1.3
19	西ノ島			○	110	1.3
20	犬塚駅	鉄道駅	○	○	204	1.2
21	旧揚田バス停		○		100	1.2
22	内野南集落センター		○		92	1.1
23	城島総合支所		○	○	183	1.1
24	あおき温泉	温泉	○	○	176	1.0
25	芦塚公民館		○		85	1.0
26	市川技建工業前			○	76	0.9
27	檜津	バス停	○	○	151	0.9
28	城島新町	バス停	○	○	130	0.8
29	壱町原		○	○	124	0.7
30	県営城島団地		○		61	0.7

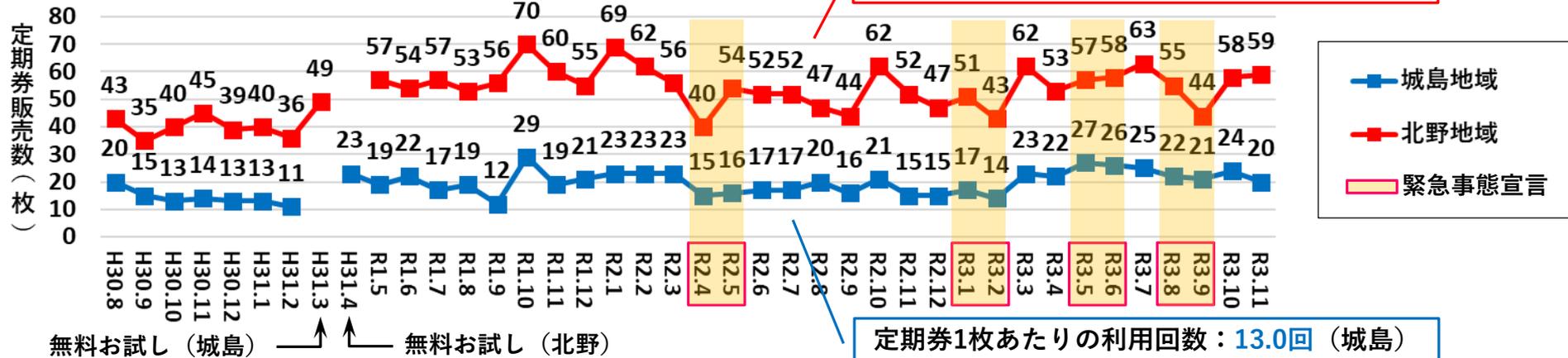
# よしみちバスの利用状況

## ◆券種別利用者の比較 (H28～R2)



### 【解説】

- ▶ 定期券の導入以前は各地域ともに同程度の利用者数
- ▶ 定期券導入後の北野地域の定期券販売数・利用者数は、城島地域のおよそ3倍
- ▶ 定期券導入後も、定期券以外の利用者数は各地域ともに同程度
- ▶ 定期券1枚あたりの利用回数は、各地域ともにあまり変わらない



# よしみちバスの目標達成状況

## ◆ 定量的な数値目標

R3バス会計年度(R2.10.1～R3.9.30)のよしみちバス運行に係る国庫補助申請に必要な事業計画に2項目の目標を記載

(目標1:利用者数)

北野地域:35人/日 城島地域:30人/日

※1便あたりの利用者数1.5人(北野地域の循環系統は3.0人)

※最低でも乗りあった状態(1便1人以上)での運行を目標とし、1日の運行便数を考慮し目標値を設定している。

(目標2:公共交通機関の現状に対する満足度)

北野地域:39.8%超 城島地域:17.6%超

※市民意識調査結果の全体の標本数に対する「満足」・「やや満足」の割合。

※令和元年度の市民意識調査結果(北野地域:39.0%、城島地域:16.8%)に久留米市地域公共交通網形成計画の目標の年平均伸び率(0.8%/年)を上乗せしている。

# よしみちバスの目標達成状況(目標1)

## ◆ R3バス会計年度(R2.10.1~R3.9.30)の目標達成状況

目標値

(北野地域)

利用者数 35人/日

(城島地域)

利用者数 30人/日

実績値

利用者数

39.8人/日

達成!

利用者数

20.0人/日

未達成...

※利用者数:11,588人/運行日数:291日  
※達成率:113.7%

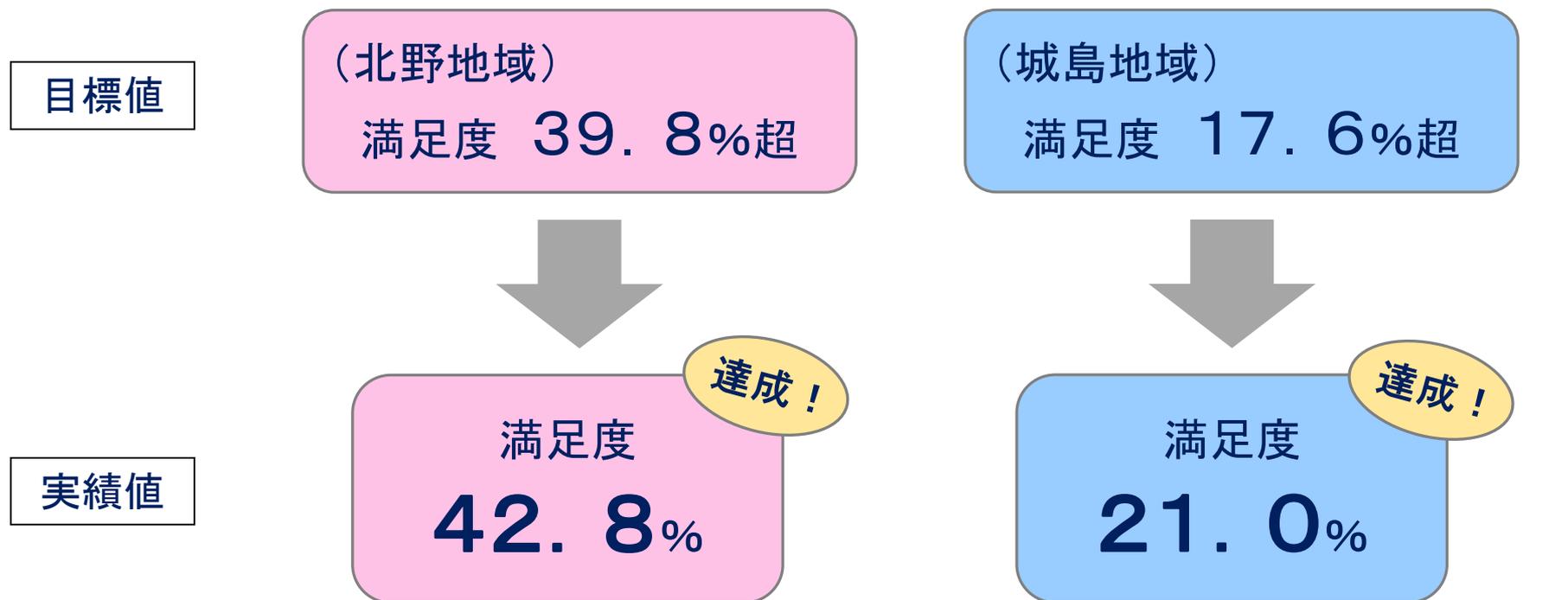
※利用者数:5,789人/運行日数:289日  
※達成率:66.7%

### 【解説】

- 北野地域は2年連続で目標達成、城島地域は目標未達成
- コロナの影響により、公共交通の利用を控える傾向があったことから、前年度と比較して利用者は減少
- 城島地域は、北野地域と比較して定期券の利用が少ないことが未達成の一要因と考えられる

# よしみちバスの目標達成状況(目標2)

## ◆ R3バス会計年度(R2.10.1～R3.9.30)の目標達成状況



※令和3年度市民意識調査(速報)

### 【解説】

- 北野地域、城島地域ともに満足度の目標を達成
- 満足度は、北野地域42.8%、城島地域21.0%と地域間の差が大きい。さらに市全体の満足度の速報値はおよそ56%と市全体の平均水準にはまだ達していない

# よりみちバスについての意見と課題

## ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響

- ・平成27年度の運行開始から令和元年度までは順調に利用者が増加していたが、令和2年度は前年度比約75%まで減少
- ・令和3年度の利用者は回復傾向にあるものの、他の公共交通と同様にコロナ前(R1)の水準には戻りきれていない(R1比約85%~90%)

## ○地域生活交通検討会における意見

- ・高齢者の運転免許証自主返納などを考えると、今後よりみちバスの重要性がさらに増してくる
- ・よりみちバスについてのPRをさらに充実すべきである
- ・利用者数を増やすには、定期券の利用促進を図っていく必要がある

## ○運行地域の住民の意見の把握

- ・運行開始から5年以上経過しており、今後はより広く意見・要望を聞き取ったうえで、より効率的な運行ルート・ダイヤ等の改善を検討し、現在利用されていない方の利用促進にも努めていく
- ・よりみちバスの認知度や運行などに対する住民の意見を把握するためのアンケートを現在実施中！

# よりみちバスに関するアンケート(実施中)

## 1. 回答対象者

北野地域・城島地域にお住まいの方  
(回答用紙を全戸に配布)

## 2. 回答方法(①～③のいずれか)

### ①回答用紙へ直接記入

➡最寄りの回答箱へ投函

#### 【回答箱設置箇所】

- ・各校区コミュニティセンター
- ・総合支所
- ・よりみちバス車内

### ②回答用紙へ直接記入

➡FAXで返送

### ③インターネットで電子申請

## 3. 回答期限

令和 4年 1月19日(水)まで

FAX : 0942-30-9714		← FAXの場合はこの番号に送って下さい。 <small>(宛先) 久留米市 都市建設部 交通政策課 宛て</small>	
<b>よりみちバスに関するアンケート 回答用紙</b>			
当てはまるものに <b>チェック</b> ☑を入れ、( )にご記入をお願いします。			
問1 お住まい	( )校区 ( )自治会		
問2 性別	<input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> ( )		
問3 年齢	( )歳	問4 運転免許保有	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
問5 交通系ICカード <sup>※</sup> 保有	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※西鉄の「エモカ」やJRの「スゴカ」などのカードのことで。		
問6 普段の移動手段 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> 路線バス(西鉄バス等) <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> よりみちバス <input type="checkbox"/> 家族等の送迎 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> その他( )		
問7 普段の移動目的 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 鉄道・バス乗継 <input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 通院 <input type="checkbox"/> 公共施設利用 <input type="checkbox"/> 食事・娯楽 <input type="checkbox"/> その他( )		
問8 よりみちバスのことを	<input type="checkbox"/> 知っている <input type="checkbox"/> 知らない		
問9 よりみちバスに乗ったことは	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		
問10 よりみちバスにどのくらい 乗っていますか?	<input type="checkbox"/> 週5回以上 <input type="checkbox"/> 週3～4回 <input type="checkbox"/> 週1～2回 <input type="checkbox"/> 月1～2回程度 <input type="checkbox"/> 回数程度 <input type="checkbox"/> 乗ったことはない		
問11 下記(1)～(10)のよりみちバスに関する意見に対して、「はい」「いいえ」のいずれかに <b>チェック</b> ☑を入れて下さい。			
質問事項 (よりみちバスに関する意見)		回答欄	
(1) 乗り方が分からない、乗ってどこに行けるのか分からない		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(2) 配られている時刻表が複雑で分かりにくい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(3) 目的地の近くにバス停がない(具体的に: )		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(4) (バス停数が減ったとしても) 目的地への所要時間を短くしてほしい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(5) (1日の運行本数が減ったとしても) 平日は毎日運行してほしい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(6) (運行回数が減ったとしても) 1日の運行本数を増やしてほしい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(7) (平日に運行日を設けたとしても) 日曜日に運行してほしい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(8) (夕方の運行本数が減ったとしても) 朝の通勤通学時に運行してほしい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(9) 現状のままでも生活に必要な運行は十分なされていると思う		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
(10) よりみちバスをやめてもいいので、他の移動支援を考えてほしい		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
問12 自由意見	※よりみちバスを利用しない理由や、ご意見・ご要望等がございましたらご記入下さい。		

▲アンケート回答用紙

報告第5号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況について

議案第6号 令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画  
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)  
の一次評価について

報告第6号 生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況について

報告第7号 令和3年度事業「令和4年度版公共交通マップ」の  
作成について

## 令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画 (久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)の 一次評価について

令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画（久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画）の一次評価について、別紙のとおり承認を求める。

令和 4年 1月11日提出

# 事業評価(事業評価制度とは①)

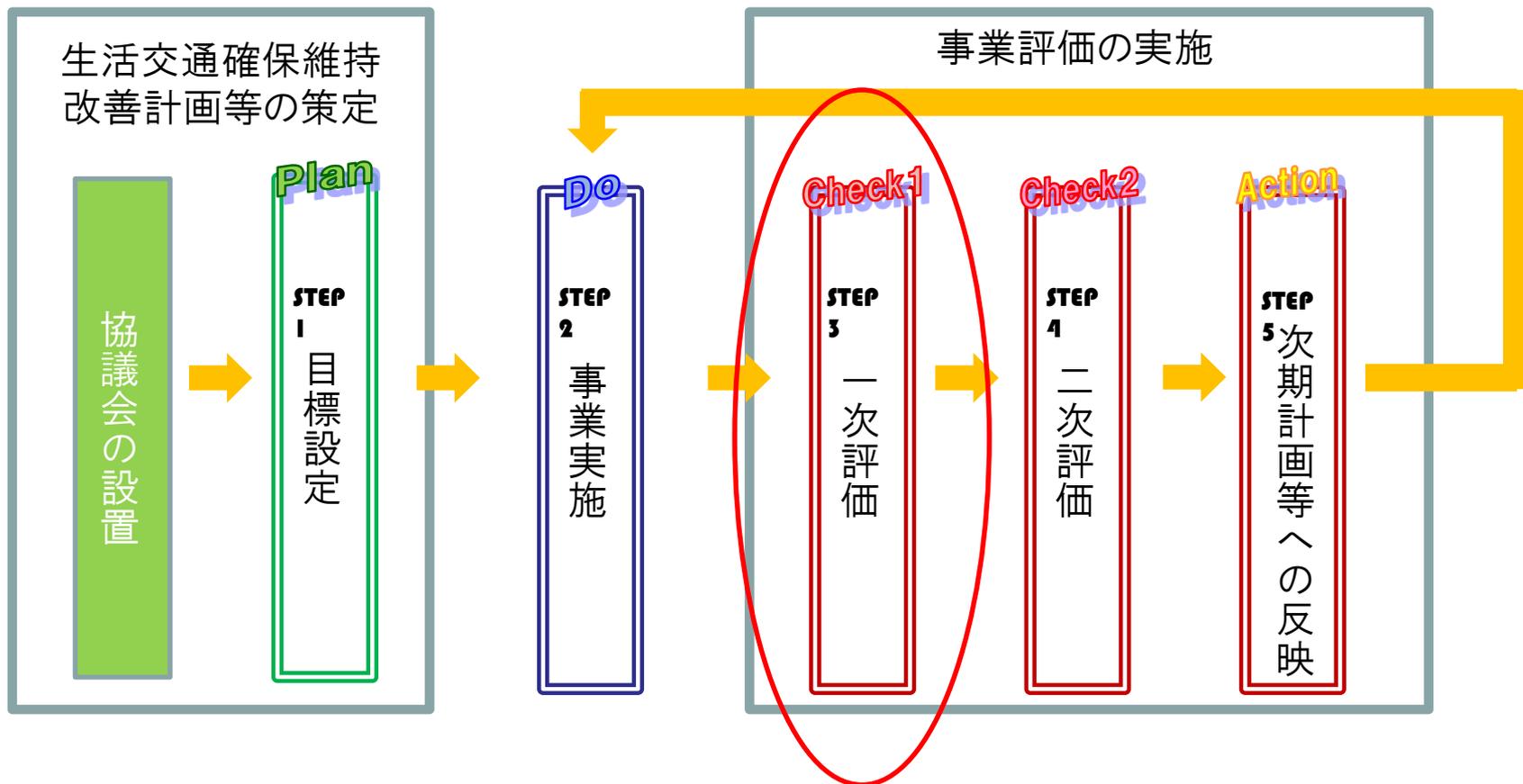
地域公共交通確保維持改善事業を活用した事業について、次年度又は将来の事業をより効果的・効率的に実施するために、事業の実施状況等を振り返り評価するもの

## 継続的事业 (確保維持事業)

評価を行うことで、課題が発見され、次の事業で何を改善し、どうすれば効果的・効率的な事業実施となるかが明確になる

## 単年度事業 (バリア解消促進等・調査等事業)

実施した事業の意義を確認し、今後のより効果的・効率的な事業実施につなげる



# 事業評価(事業評価制度とは②:各ステップの概要)

## Plan

### STEP1 目標設定

地域が“目指す姿”を踏まえて計画を策定した上で、それを実現するために実際に実施する事業の目的を明確にし、それに合った目標を設定する。

## Do

### STEP2 事業実施

## Check1

### STEP3 一次評価(自己評価)

協議会が自ら評価を実施し、事業実施状況の確認や改善点の把握を行う。

## Check2

### STEP4 二次評価

各地方運輸局等に設置された第三者評価委員会において、一次評価の結果に対し、客観性・妥当性の検証及び、今後に向けてのアドバイスを受ける。

## Action

### STEP5 次期計画等への変更

一次評価及び二次評価の結果を、次期生活交通確保維持改善計画や、今後の地域の取組(後続事業・類似事業)へ反映させる

# R3バス会計年度（R2.10.1～R3.9.30）事業評価

国土交通省九州運輸局 提出様式

## ◆よりみちバス運行の事業評価(別添1)

### 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 4年 1月 日

協議会名: 久留米市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
久留米市地域公共交通会議	北野地域よりみちバス運行 ・A日程(月・水・金):17便 ・B日程(火・木・土):17便	新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少傾向にあっても、地域住民の生活や経済の安定確保に不可欠な地域公共交通の確保・維持のため、十分な感染拡大防止策を講じながら、生活支援交通の運行継続に努めた。	B 事業が計画に位置づけられたとおりに実施できていない点があった。 (理由) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、利用促進に関する事業の一部自粛のため。	A 【目標⇒実績(達成状況)】 目標1(日利用者数) 35人⇒39.8人(113.7%) 目標2(公共交通満足度) 39.8%超⇒42.8%	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながらも、目標を達成したが、現在も利用者は感染拡大前まで回復していないため、今後も地域の意見・要望を反映した運行ルート・ダイヤ等の改善を行い、利用促進を図る。
	城島地域よりみちバス運行 ・A日程(月・水・土):17便 ・B日程(火・木・金):16便	新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少傾向にあっても、地域住民の生活や経済の安定確保に不可欠な地域公共交通の確保・維持のため、十分な感染拡大防止策を講じながら、生活支援交通の運行継続に努めた。	B 事業が計画に位置づけられたとおりに実施できていない点があった。 (理由) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、利用促進に関する事業の一部自粛のため。	B 【目標⇒実績(達成状況)】 目標1(日利用者数) 30人⇒20.0人(66.7%) 目標2(公共交通満足度) 17.6%超⇒21.0%	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたこともあり、目標1については前年度を下回り、達成できなかった。本地域では定期券利用が少ないことから、今後は地域の意見・要望を反映した運行ルート・ダイヤ等の改善や定期券利用促進策を検討し、利用者増を図る。

#### ④事業実施の適切性評価指標(3段階)

- A: 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された
- B: 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった
- C: 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

#### ⑤目標・効果達成状況評価指標(3段階)

- A: 事業が計画に位置づけられた目標を達成した
- B: 事業が計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった
- C: 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった

# R3バス会計年度（R2.10.1～R3.9.30）事業評価

## ◆よりみちバス運行の事業評価（別添1-2）

国土交通省九州運輸局 提出様式

別添1-2

### 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

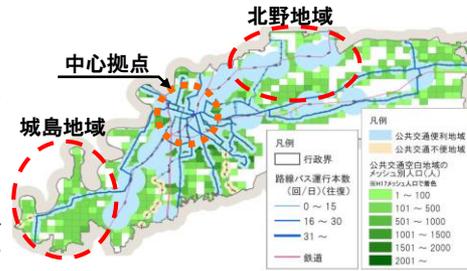
令和 4年 1月 日

協議会名:	久留米市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>久留米市は、福岡県の南部に位置し、市の北東部から西部にかけては九州一の大河筑後川が西流しており、市域の広い範囲が筑後川沿いの平野で形成される面積229.96km<sup>2</sup>、人口約305千人の中核市である。</p> <p>本市では、平成25年2月に「久留米市都市交通マスタープラン」を策定し、中心拠点と地域生活拠点が公共交通ネットワークにより有機的に連携したまちづくりを目指しており、これを実現し持続可能で利便性の高い地域公共交通網を構築するため、平成27年8月に「久留米市地域公共交通網形成計画」を策定し、令和2年8月には当計画の第2期計画を策定している。</p> <p>地域内フィーダー系統に該当する生活支援交通(よりみちバス)は、鉄道や路線バス等の利用が不便な地域における高齢者などの移動制約者の日常生活の移動手段を確保するとともに、本市の目指す公共交通ネットワークの末端交通を担うことを目的としたものであり、地域の高齢化の進展に伴い生活支援交通の必要性は非常に高くなっている。</p>

## 概要

### 1. 公共交通の現状

久留米市には5つの鉄道路線と17のバス路線が通っており、市中心部は公共交通が比較的充実しているものの、市周辺部には公共交通の利用が不便な地域が広がっており、市民の2割が公共交通空白地域で生活している。



### 2. 生活支援交通「よりみちバス」の運行

鉄道や路線バスなどの既存の公共交通の利用が不便な地域における、高齢者などの自家用車を自由に運転することのできない移動制約者の日常の移動(買物や通院など)を支援することを目的として「よりみちバス」を運行。  
よりみちバスは、路線定期運行を基本とし、予約に基づき迂回運行する「要予約バス停」を一部に設置し、より多くの市民が自宅近くから乗車できるように配慮している。現在、久留米市の北野地域、城島地域の2地域で運行を行う。

### 3. よりみちバスの概要

【北野地域】 H27.12.17運行開始  
・運行車両: 10人乗り 2両/日  
・運行日: 月～土(運休: 日、祝日)  
A日程(月・水・金) 17便  
B日程(火・木・土) 17便  
・停留所数  
通常バス停 78  
要予約バス停 9

【城島地域】 H28.3.1運行開始  
・運行車両: 10人乗り 2両/日  
・運行日: 月～土(運休: 日、祝日)  
A日程(月・水・土) 17便  
B日程(火・木・金) 16便  
・停留所数  
通常バス停 76  
要予約バス停 12

## 基礎データ

合併状況: 平成17年2月に1市4町(久留米市、城島町、三潴町、北野町、田主丸町)が合併  
人口: 303,222人(令和3年12月現在)  
面積: 229.96平方キロメートル  
過疎地域等指定: なし  
高齢化率: 27.7%  
補助対象の系統数: 25系統(確保維持事業のみ)  
自治体負担額: H30(22,425千円)、R1(19,366千円)、R2(19,637千円)(確保維持事業のみ)  
協議会開催数: 協議会2回(書面開催)

## 計画、目標(Plan)

国土交通省九州運輸局 提出様式

### 【第2期久留米市地域公共交通網形成計画】

○令和7年度末までに、市内の全46校区に生活支援交通を導入することを目標とする(北野・城島地域への「よりみちバス」導入: 9校区、その他の地域への「コミュニティタクシー」導入: 21校区 ⇒ 30/46校区)。

### 【北野地域、城島地域よりみちバス等の事業の目標】

目標1 1便当たりの平均利用者数1.5人 ⇒ 北野地域: 35人/日、城島地域: 30人/日  
目標2 市民意識調査公共交通満足度(全体の標本に対する「満足」「やや満足」の割合) ⇒ 北野地域: 39.8%超、城島地域: 17.6%超

## 生活交通確保維持改善計画等の取組み(Do)

- よりみちバスの導入、運営にあたっては、運行ルート、ダイヤ、利用促進等を検討する地元組織「生活交通検討会」を設立し、地域と行政が協働で事業計画を策定した。
- 2地域の事業計画は平成26年度より検討を行い、北野地域はH27年12月18日より、城島地域はH28年3月1日より運行を開始した。
- 運行開始後利用状況や地域からの意見を参考に事業計画の変更を検討し北野地域はR2年4月1日に、城島地域はR2年3月1日に運行ルート、ダイヤ改正を実施した。

## 実施状況、目標の達成(Check)

【北野地域】  
目標1: 35人/日 ⇒ 実績39.8人/日(113.7%)  
目標2: 39.8%超 ⇒ 42.8%(速報値)  
○目標は達成したが、新型コロナウイルス感染症拡大により、公共交通の利用を控える傾向があったことから、前年度と比較して利用者は減少した。

【城島地域】  
目標1: 30人/日 ⇒ 実績20.0人/日(66.7%)  
目標2: 17.6%超 ⇒ 21.0%(速報値)  
○目標未達(未実施等)の要因: 新型コロナウイルス感染症拡大により、公共交通の利用を控える傾向があった。また、北野地域と比較して定期券の利用者が少ないことが要因として考えられる。

## 今後の課題、対応(Action)

### 【改善点・今後の取組み】

○新型コロナウイルス感染症拡大前まで利用者数が回復しておらず、今後も地域の意見・要望を反映した運行ルート・ダイヤの改善を行い、利用促進を図る。

### 【課題とその対応】

○定期券により利用者は増加したものの、城島地域においてはより一層の定期利用促進を図る必要がある。事業の継続性を配慮し収支状況を意識した事業計画の改善を行う。

### 【達成に向けた方針】

○地域の理解と協力を得ながら利用促進を図っていくため、地域住民へのアンケートを実施。

報告第5号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況について

議案第6号 令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画  
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)  
の一次評価について

報告第6号 生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況に  
ついて

報告第7号 令和3年度事業「令和4年度版公共交通マップ」の  
作成について

## 生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況 について

生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況について、別紙のとおり報告する。

令和 4年 1月11日提出

# コミュニティタクシーの利用状況

## ◆制度の概要

公共交通利用不便地において、鉄道、路線バスを補完し高齢者を主体とした移動制約者に対する日常の移動手段確保のため、校区コミュニティ組織がタクシーを活用した生活支援交通「コミュニティタクシー」を実施している。市は経費の一部を補助している。

項目	内容
1. 実施主体	校区コミュニティ組織(よりみちバス運行地域を除く)
2. 利用対象者	実施校区にお住まいの登録者 ・鉄道駅、バス停から300m以遠にお住まいの70歳以上の方 ・校区コミュニティ組織が認めた方(上記以外で移動制約がある等)
3. 利用者に対する支援	タクシー運賃から300円引きで利用可能 (1人最大50回/年) ※登録者同士が相乗りし、かつタクシー運賃が1,000円以上の場合は600円引きで利用可能
4. 利用の範囲	自宅 ⇄ 鉄道駅、バス停、生活利便施設 利用時間帯: 午前8時半～午後6時(年中利用可)
5. 校区への支援	タクシー利用に対する補助(上限有) 事業実施事務に対する補助

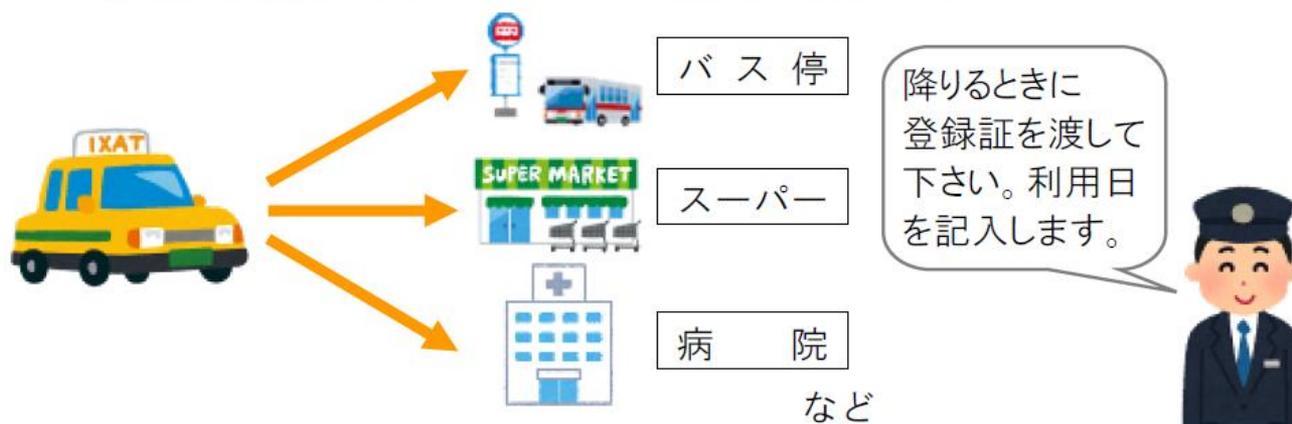
# コミュニティタクシーの利用状況

## ◆制度の概要

- ① 指定されたタクシー事業者へ電話し、氏名・乗車場所を伝える。



- ② 目的地へ到着し、降りるときに登録証を運転手に渡す。



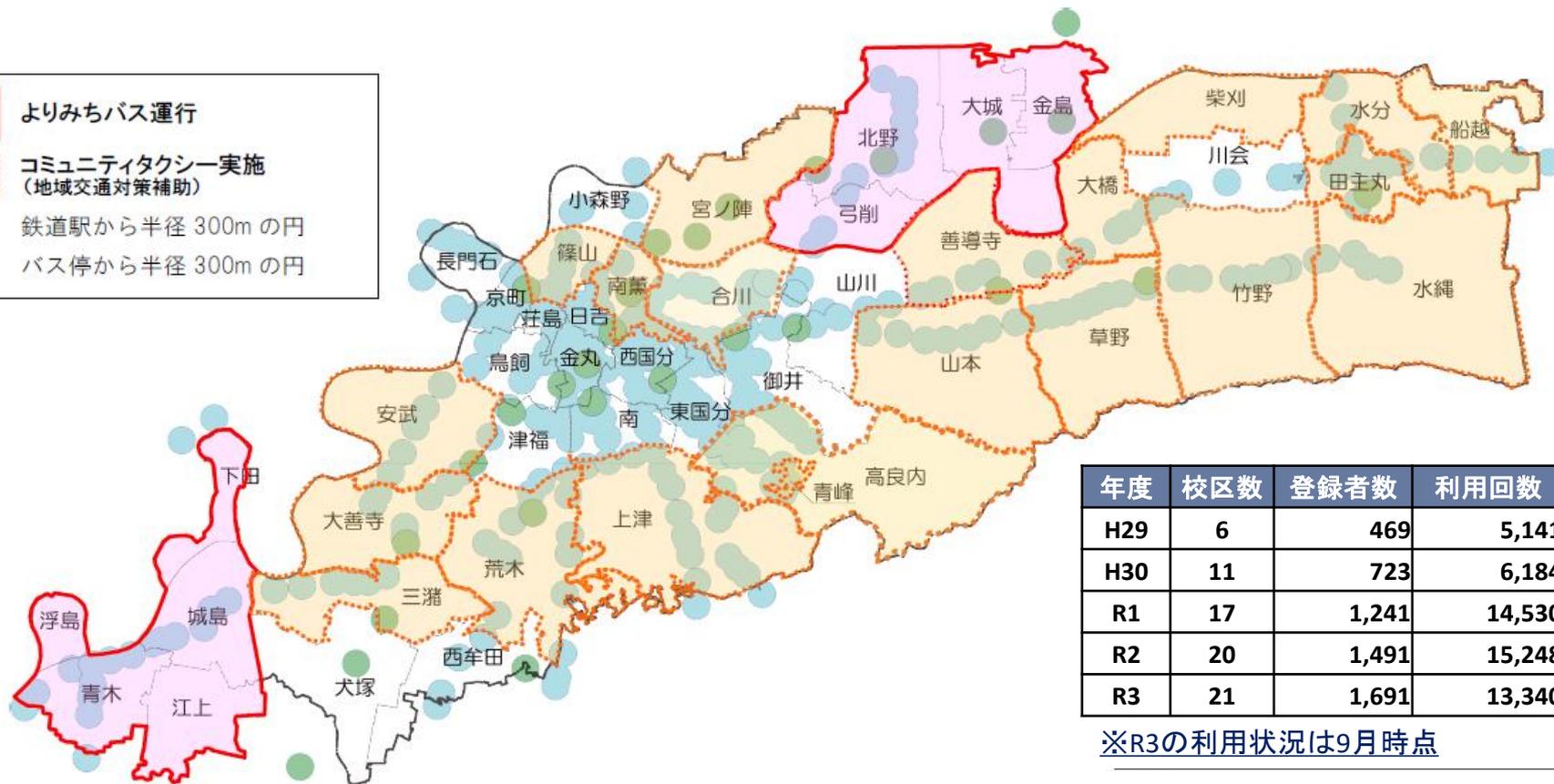
※ご利用は、自宅 ⇄ もよりの生活利便施設（上記施設等） の間に限ります

- ③ 登録証受け取り、タクシー運賃から300円差し引いた金額を支払う。  
★運賃が1,000円以上で登録者同士が相乗りした場合は600円割引となります

# コミュニティタクシーの利用状況

## ◆生活支援交通実施地域位置図

R4年1月時点



年度	校区数	登録者数	利用回数
H29	6	469	5,141
H30	11	723	6,184
R1	17	1,241	14,530
R2	20	1,491	15,248
R3	21	1,691	13,340

※R3の利用状況は9月時点

### 【解説】

➤ 鉄道や路線バスの利用が不便な地域を中心に、コミュニティタクシー実施校区は順調に広がってきている

# コミュニティタクシーの利用状況

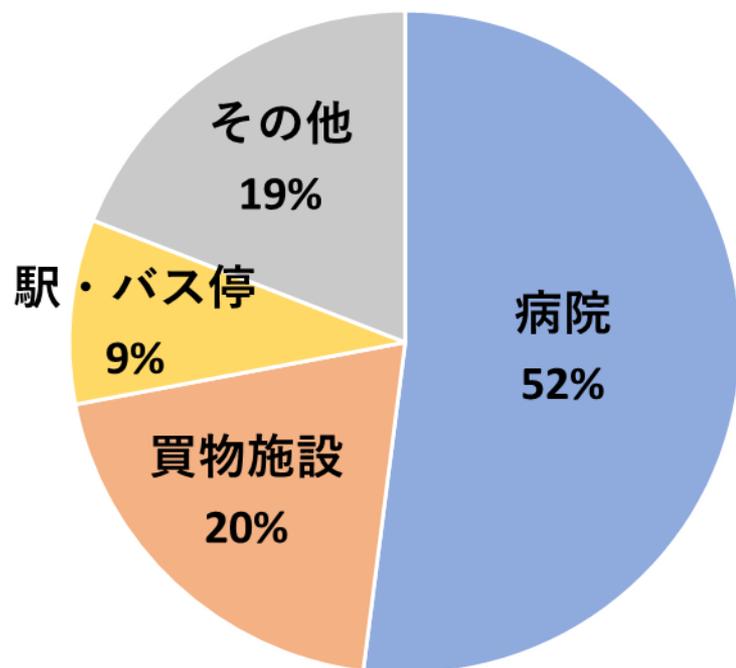
## ◆制度比較

項目	コミュニティタクシー	よりみちバス
実施主体	校区コミュニティ組織	市
運行方式	タクシー	乗合タクシー(路線定期運行)
利用可能日	毎日	週3日(地域を2分し隔日運行)
対象者	実施校区にお住まいの登録者	誰でも
予約	要	不要(一部要予約バス停有)
乗降場所	自宅～目的地(生活利便施設等)	バス停(一部フリー乗降区間有)
利用回数	50回/年(1人あたり)	制限なし
利用者負担	タクシー運賃から300円を差し引いた額 <参考> R2年度実績:約800円(平均値)	定額運賃 ・1回 200円 ・1日乗車券 300円 ・1ヶ月定期券 1,000円
財源	市費のみ	国庫(フィーダー)補助有り

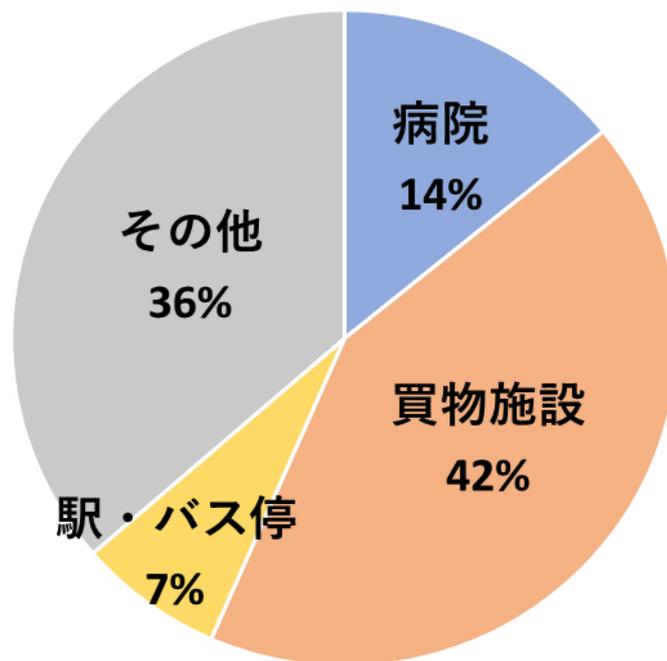
# コミュニティタクシーの利用状況

## ◆R2年度の実績(目的地別)

### コミュニティタクシー



### よりみちバス



#### 【解説】

- コミュニティタクシー利用の目的で最も多いのは通院、2番目に買い物
- よりみちバス利用の目的で最も多いのは買い物、2番目に病院
- 利用者負担額、利用回数の制限の有無などの違いが利用目的に差が出る要因だと考えられる

# コミュニティタクシーに対する意見や課題

## ○実施校区からの意見

- ・住民のニーズは多く、本当に支援が必要な高齢者や交通弱者といった方に喜ばれている事業であり、地域の移動支援策として有効である
- ・コミュニティタクシー事業に係る事務が大変である
- ・生活支援交通はそもそも市が行うべき事業である

## ○利用できる方に制約がある

- ・利用回数が増加した分だけ財政負担も増加することもあり、原則70歳以上の高齢者を対象としている
- ・実施していない校区の住民は利用できない

## ○地域毎に登録状況や利用状況に違いがある

- ・西部地域では利用者が増加し予算が不足する校区がある一方で、東部地域では比較的利用が少ない

報告第5号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況について

議案第6号 令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画  
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)  
の一次評価について

報告第6号 生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況に  
ついて

報告第7号 令和3年度事業「令和4年度版公共交通マップ」の  
作成について

## 令和3年度事業 「令和4年度版公共交通マップ」の作成について

令和3年度事業「令和4年度版公共交通マップ」の作成について、別紙のとおり報告する。

令和 4年 1月11日提出

# 令和4年度版公共交通マップの作成について

## ◆概要

### 1. 規 格

A4版冊子 24ページ程度

### 2. 発行予定部数

18,000部

### 3. 主な更新・修正予定箇所

令和3年度のダイヤ改正内容を反映した情報の掲載 等

### 4. スケジュール

令和4年2月 交通事業者・関係団体へ情報更新作業依頼

令和4年3月 印刷製本

# 令和4年度版公共交通マップの作成について

## ◆前年度作成例(表紙・背表紙)

### もっと利用を なるほど! 知って 乗って 公共交通

#### 車を持っているだけでかかる費用

## 1日あたり1,700円

自動車には保険、税金、駐車場、車検など、様々な維持費が必要です。バスや鉄道は、乗るたびに運賃がかかるので割高なイメージがありますが、実はそうでもありません。

◆持っているだけでかかる費用(2,000ccの自動車の場合)

- 車庫: 25万円/年 (=200万円/7年間)
- 自動車税: 3万9500円
- 自動車重量税: 1万9000円 (=3万円/2年間)
- 自賠責保険料: 1万5110円
- 車検: 7万円/年 (=14万円/2年間)
- 駐車場代: 10万円/年
- 任意保険: 10万円/年

合計金額/365日あたり1,700円/日

さらにガソリン代や駐車料金、修繕費等を考えるともっとかかります。

#### ドライバーが人身事故を起こす確率

## 5人に1人

車の運転には、常に事故のリスクが付きまといます。「自分は大丈夫」と思っていないですか? 寝不足や疲れているとき、天気の悪いとき...いつもの運転を控えてちょっと一息、「公共交通」を移動の選択肢に入れてみましょう。

◆ドライバーが50年間に事故を起こす確率

- 運転免許保有者数: 約5,216万人(令和元年)<sup>※1</sup>
- 交通事故発生件数: 約36万件(令和元年)<sup>※1</sup>
- ドライバーが人身事故を起こす確率: 約0.46%
- 50年車を運転し人身事故を起こす確率: 約20.7%<sup>※2</sup>

※1: 警察庁資料  
※2: 1-(1-0.46%)<sup>50</sup> = 0.2088

#### 路線バスの維持にかかる自治体の補助額

## 100,000,000円

一部のバス路線は、利用者の減少によって運賃収入だけでは運行経費をまかなえず、国や自治体が補填することで維持されています。将来、減便や路線の廃止といったことにならないよう、「適度な利用」を心がけましょう。

【路線バスの運行に対する自治体の補助額の推移<sup>※</sup>】

年度	補助額(万円)
H20	7,000
H26	11,160
H29	9,830
R1 (年度)	9,910

※民間の路線バスが運行している久留米市、うきは市、大川市、大木町が路線維持のために補助している金額の合計

#### コロナ禍における公共交通機関

### 路線維持に利用者の回復が急務

混雑時を避け  
なるべく空いている車両を利用しましょう

車内換気にご理解ご協力を  
マスクを着用しましょう

会話は控えめに

可能な範囲で他の人と距離を空けましょう

制作	久留米市交通政策課 TEL: 0942-30-9328 FAX: 0942-30-9714	大川市企画課 TEL: 0944-85-5573 FAX: 0944-88-1776	小郡市都市計画課 TEL: 0942-72-2110(課外352) FAX: 0942-73-0571	うきは市企画財政課 TEL: 0943-73-9152 FAX: 0943-75-5509	大刀洗町地域振興課 TEL: 0942-77-0173 FAX: 0942-77-3063	大木町まちづくり課 TEL: 0944-32-1036 FAX: 0944-32-1064
制作協力	西日本鉄道株式会社 西鉄バスグループ各社 九州旅客鉄道株式会社 日本鉄道株式会社 国川バス株式会社 株式会社日本観光バス 海野観光バス					

本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

令和3年度  
令和3年4月1日現在

# 公共交通マップ

Public transportation map

### のりもの・おでかけマップ

大川市

モックくん

大木町

くるっち

久留米市

くるば

小郡市

オリン  
ヒコリン

大刀洗町

たっくん  
あっちん

うきは市

うきり

<p>■西鉄電車・西鉄バス 【西鉄お客さまセンター】 ☎0570-00-1010 または 092-303-3333</p> <p>■JR九州 【案内センター】 時刻・運賃料金のお問合せ ☎0570-04-1717(9:00~17:30)</p> <p>■日本鉄道 ☎0946-23-1111</p>	<p>■高速バス ☎0120-489-9393 または 092-734-2727 【九州高速バス予約センター】(8:00~19:00)</p> <p>■堀川バス ☎0943-23-6128 (八女営業所)</p> <p>■日本観光バス ☎0946-24-0023 (路線バス事業部)</p> <p>■久留米市よりみちバス(北野・城島地域) ☎0942-30-9328 (久留米市交通政策課)</p>
<p>■小郡市コミュニティバス ☎0942-83-6027 (西鉄バス佐賀(株)高橋支社)</p> <p>■うきは市バス・うきは市予約乗車券センター ☎0943-75-4952 (うきは市市民協働推進課)</p>	